



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2010. 9月号

## 真夏の博物館体験



### ■自然教室「金目親水公園で自然観察」

金目親水公園で始めに出会ったのは、入口のオカメザサに網をはっていたササグモ。網の形やくもの行動を観察しました。観察会に参加していた金目エコミュージアムの米村さんの、金目親水公園のホタルの話もあり、充実した観察会になりました。(7月17日)



### ■縄文土器を作ろう

3日間をかけて、縄文土器を作りました。7月の2日間は砂を混ぜた粘土で縄文土器の形を作ります。本物の土器を見ながら形や文様をまねていきます。そして8月18日に野焼きをして完成しました。(7月22・23日、8月18日)



今夏も博物館の行事にたくさんのご参加をいただき、ありがとうございます。



### ■貝化石を調べよう

1日目は大磯海岸に露出する地層を観察したのち、地層に含まれている化石を採集しました。貝化石の他、鯨の骨も見つかりました。2日目は採集した化石を博物館でクリーニングし、名前を調べ、化石についてまとめました。(8月5・6日)



### ■地形模型を作ろう

厚さ1mmの厚紙を等高線毎に切り抜いて地形模型を作り、着色して仕上げました。湘南平・鷹取山・富士山・伊勢原付近の地域から、参加者は好きな場所を選んで、根気よく頑張って完成させました。(8月18・20日)



### ■火おこし道具作りに挑戦

舞ガリを作って火をおこす実験に挑戦しました。初めて使うのこぎりや電動工具に、苦戦しながらもなんとか舞ガリを作り上げ、参加者全員が火をおこすことに成功しました。(8月7日)



### ■弓矢づくりに挑戦

弓矢を作った的を射る実験に挑戦しました。竹を使って弓と矢を作り、実際にその威力を試してみます。命中精度が低いのは弓のせいなのか矢が原因なのか、はたまた腕前なのか。工夫の余地はまだあります。(8月21日)



## ～ 職場体験の先生より ～

7月22日からの4日間、博物館で社会体験研修をさせていただきました。

この4日間で、博物館の仕事を身近に感じ、その魅力にたくさんふれることができました。中でも、博物館の最大の魅力は、本物を見て、触れて、体験できることだと思います。展示をはじめ、博物館では様々なイベントが行なわれていました。

初日には縄文土器づくりの教室に参加しました。平塚でみつかった本物の縄文土器を見本にしなが、粘土と砂を混ぜて縄文土器を作ります。当時の人たちはどんな食べ物をこの土器で食べていたのかな、と話しながら、思いをはせながら作っていきます。当時と同じように野焼きをし、完成です。なかなかできない貴重で楽しい体験でした。

夜には「星をみる会」に参加しました。見たこともないような大きな望遠鏡で、月のクレーターや夏の大三角などを見ました。肉眼ではみえにくい、星の微妙な色の違いに感動し、星空観察に夢中になりました。子どもたちにも写真でなく、ぜひ本物を見せたい！と思いました。

博物館では、他ではできない体験がたくさんできます。見たこともないような貴重な器具や、知識豊かな学芸員やボランティアの方がいます。博物館にはわくわくするものがいっぱいあり、知れば知るほど楽しさが増えていきます。どんどん博物館に足を運び、色々な体験をしてほしいと思いました。実習を通して、もっともっと本物を見、触れ、体験できるような工夫をしていきたいと強く思いました。お忙しい中にも関わらず、貴重な体験をたくさんさせていただき、本当にありがとうございました。



松延小学校 齋藤暁子



平塚農業高校 小山内康幸

平塚市博物館を訪れてみて、大人から子どもまでが楽しめる施設であると感じました。入館料無料でしかも100円でプラネタリウムまで見られる博物館は珍しいのではないのでしょうか。このような博物館のある街にうまれたみなさんは幸せです。

博物館で働かせてもらって学芸員さんの知識の深さとバイタリティーの深さに驚いています。研究に対する愛情が学芸員さんから感じられます。みなさんも是非博物館に来てみてください。特にプラネタリウムはおすすめです。

秋の夜の

# フリートーク・プラネタリウム



9月4日(土)～26日(日)

21年間にわたり使用してきたG1014投影機の引退まで、残すところ3ヶ月となりました。これが最後と思うと、常とはちがう秋の星空に感じられます。

「フリートークプラネタリウム」は、毎日担当する解説者が話題を決め、提供する即興のおまかせメニューです。旬の素材をまるごとお楽しみください(ただし熟成度には多少目をつぶってくださいませ)。

毎週土・日曜日11時・14時投影開始  
定員：86名 観覧料：100円  
(中学生以下無料)



まもなく引退となるG1014投影機

## ■連続企画「ありがとう、G1014」

(1)「G1014 プラネタリウム投影機 写真アルバム」 ホームページ上で開催中!

URL <http://www.hirahaku.jp/planetarium/bye1014/index.html> ご来訪お待ちしております

(2)「引退迫るG1014ープラネタリウム投影機の中身大公開ー」

10月24日(日)「秋のイブニングミュージアム」にて

## 行事参加者募集

### 申込制行事

#### ○自然教室「里山休耕田の生きもの調べ その3 昆虫」

内容：休耕田の昆虫を調べます。  
日時：10月2日(土) 午前10時～午後3時  
場所：土屋  
講師：槐真史氏  
申込：往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入し、  
9月16日(木)までに申込。  
定員：15名(多数の場合抽選)  
その他：小学生は保護者同伴のこと

#### ○キノコの観察会

内容：雑木林のキノコを観察します。キノコは食べません。  
日時：10月21日(木) 午前9時50分～午後3時  
場所：吉沢  
講師：神奈川キノコの会  
申込：往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入し、  
10月7日(木)までに申込。  
定員：15名(多数の場合抽選)  
その他：小学生は保護者同伴のこと

### 自由参加行事

#### ◎星を見る会「月を見よう」

日時：9月17日(金)午後7時～8時30分  
場所：科学教室・博物館屋上  
参加：自由  
その他：雨天曇天時中止

#### ◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう

内容：秋の星座の特徴や見える位置を覚えましょう。  
日時：9月19日(日) 午前9時30分～10時15分  
場所：プラネタリウム  
対象：中学生以下  
参加：自由

#### ◎ろばたばなし

内容：民家のいろりばたで昔話を聞いてみませんか。  
日時：9月19日(日) (1)午後1時20分～(2)午後3時～  
場所：展示室1階「相模の家」  
参加：自由

9月

10月

1	水			夏期特別展	寄贈品コーナー「平塚の植物誌」	プラネタリウム「フリートークプラネタリウム」9/4～9/26
2	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室			
3	金	古文書講読会	講堂			
4	土	○自然教室「里山休耕田の生きもの調べ」 ◎特別展示解説	土屋 特別展示室			
5	日					
6	月	休館日				
7	火					
8	水	裏打ちの会	科学教室	≪博物館実習≫		
9	木	石仏を調べる会	土屋			
10	金	古文書講読会	講堂			
11	土	星まつりを調べる会	野外			
12	日	天体観察会	博物館屋上			
13	月	地質調査会	科学教室			
14	火	休館日				
15	水	民俗探訪会	特別研究室			
16	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室			
17	金	古文書講読会 ◎星を見る会	講堂 博物館屋上			
18	土	天体観察会 古代生活実験室	博物館屋上 科学教室			
19	日	◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう 水辺の楽校生きもの調べの会 ◎ろばたばなし	プラネタリウム 野外 相模の家			
20	祝					
21	火	休館日				
22	水					
23	祝					
24	金	古文書講読会	講堂			
25	土	地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会 お囃子研究会	特別研究室 特別研究室 講堂			
26	日	地質調査会 平塚の古代を学ぶ会	科学教室 講堂			
27	月	休館日				
28	火					
29	水					
30	木	月末休館日				

1	金	古文書講読会	講堂	寄贈品コーナー「プラネタリウム」世界の星空	10/2
2	土	○自然教室「里山休耕田の生きもの調べ」 星まつりを調べる会 地質調査会	土屋 特別研究室 科学教室		
3	日				
4	月	休館日			
5	火				
6	水				
7	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室		
8	金	古文書講読会	講堂		
9	土	天体観察会	博物館屋上		
10	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂		
11	月				
12	火	休館日			
13	水				
14	木	石仏を調べる会	土屋		
15	金	古文書講読会 ◎星を見る会 天体観察会	講堂 博物館屋上 博物館屋上		
16	土	古代生活実験室 相模川の生い立ちを探る会	科学教室 初島		
17	日	◎ろばたばなし ◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう 水辺の楽校生きもの調べの会	相模の家 プラネタリウム 野外		
18	月	休館日			
19	火	◎博物館の最前線「深海・相模湾に潜る」 民俗探訪会	講堂 熱海市		
20	水	裏打ちの会 ◎博物館の最前線「標本うらばなし」	科学教室 講堂		
21	木	○キノコの観察会 展示解説ボランティアの会 ◎博物館の最前線「横浜開港と相模湾水運」	野外 特別研究室 講堂		
22	金	古文書講読会 ◎博物館の最前線「相模の城紀行」	講堂 講堂		
23	土	地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会 ◎まつり実演「太鼓の実演と体験」 お囃子研究会	特別研究室 特別研究室 講堂 講堂		
24	日	◎博物館の最前線「相模の祭囃子」 ◎まつり実演「火起こしと弓矢の実射」 ◎博物館まつり成果発表会 ◎博物館の最前線「引退迫る G1014」	講堂 屋外 講堂 講堂		
25	月	休館日			
26	火				
27	水				
28	木	石仏を調べる会	特別研究室		
29	金				
30	土	地質調査会 ○平塚の遺跡を歩く「南原地区の遺跡」	科学教室 南原		
31	日	◎まつり実演「旭北の石仏めぐり」	旭地区		

○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

展示とプラネタリウム

☆夏期特別展「市民が探る平塚空襲 - 65年目の検証」

会期:7月17日(土)~9月5日(日)  
会場:博物館1F特別展示室

◎特別展示解説

日時:9月4日(土)午後3時~4時  
参加:自由

☆寄贈品コーナー

「平塚の植物誌-守矢淳-コレクションより」  
会期:7月31日(土)~9月10日(金)

「博物館実習生の展示」

博物館実習の総仕上げに大学生が企画・制作した展示です。  
会期:9月16日(木)~10月28日(木)  
会場:博物館1F寄贈品コーナー

☆プラネタリウム「フリートークプラネタリウム」

期間:9月4日(土)~9月26日(日)  
日時:土・日曜日の午前11時と午後2時  
観覧料:100円(中学生以下無料)  
定員:86名

あなたと博物館 38巻6号 通算405号 発行 平塚市博物館 2100  
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949  
E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/